

Life & Culture

暮らしと文化



世界史に病気が与えた影響は看過できない。とすれば、薬も世界史に多大な影響を与えているはずである。例えば、中国清王朝で在位61年という歴代皇帝中最長記録の康熙帝は、40歳の頃、マラリアを発病し危篤状態にまで陥った。その時、イエズス会の宣教師から献上された特効薬で、彼は一命を取り留めたという。この時、見舞いに訪れた皇太子は危篤の父を見て、思わず

清王朝全盛のきっかけに

佐藤 健太郎 著

世界史を変えた薬

喜色を浮かべてしまった。帝位が転がり込んでくると思ったのだ。これがきっかけで、皇太子は信頼を失い、廃嫡に追い込まれてしまふ。代わりに立てられたのが、雍正帝。そして乾隆帝へと続く。清王朝は全盛時代を迎えたのである。マラリアを克服したキニーネを初め、麻酔薬、ペニシリン、抗生物質などの発見の経緯とその影響を満載しているのが本書である。歴史にifはないというが、ifがあるから面白い。講談社現代新書、799円。



昨年十一月十三日にパリで起きた無差別テロ事件以降、ヨーロッパに対する関心がとみに高まっている。ヨーロッパは現在、二十八の国がEU(欧州連合)に加盟して、一大市場を形成し、共通通貨ユーロを擁し、シェンゲン協定加盟国間では検査なしに国境を往来できる。EUは「共産主義に匹敵する人類の壮大な社会実験」として注目され、その成功が賞讃されてきた。

欧州の窮状を現場レポート

川口マーン恵美 著

ヨーロッパから民主主義が消える

しかしギリシャの金融危機によって地域統合の困難さが明らかにになり、加えてアフリカや中東からの大量の難民流入、さらにテロ問題によって、EUは今や存続の危機を迎えているとさえ言われる。本書は「民主主義」というEUの核心的理念の歴史を追いつつ、経済問題、難民問題にあぐら欧州の窮状を現場の臨場感を持ってレポートしている。「政治に理想を求めすぎると大変」確かにそうだが、(PHP新書、730円)。

ニッポン文化探訪

人力車

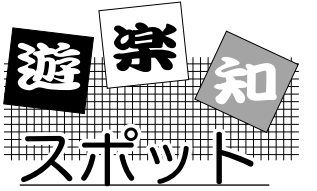


京都の人力車

東京・浅草や京都の観光地を訪れると、日本・外国の観光客が人力車で観光スポットを巡る風景をよく目にする。人力車とは言葉の通り人力による車だ。程よい速度で順々に観光地を巡り、ガイド役もこなす俵夫(人力車を引く人)との会話は旅を一層面白くしてくれ

ガイド役をこなす俵夫 観光立国に必要な資源

る。ツボを押さえた写真撮影もお手の物。観光立国を目指す日本にとって、移動とコミュニケーションの機能を併せ持つ人力車は欠かせない観光資源だ。そもそも人力車は、明治から大正時代を中心に徒歩よりも高速な移動手段として用いられるようになった。起源は1868年頃、明治初期の日本であると考えられており、発明者は和泉助、高山幸助、鈴木徳次郎の3人。彼らは東京で見た馬車から人力車を発想し、人力車を発明した。現在は主に観光地での観光目的で使われている。京都、鎌倉や浅草などの下町から観光目的としての人力車営業が始まり、次第に静岡伊豆、四国道後といった温泉地や有名観光地へ広がっていった。人力車に乗ると視線が普段よりも少し高くなり、日常とは違う感覚が楽しめる。旅のスパイスとして一度はぜひ利用してみたい。



結城神社

日本一の「しだれ梅」



来訪客で賑わう

日本の春の象徴といえは桜だが、冬からだんだんと日差しが強くなり春の訪れを告げる花は梅だ。三重県の結城神社は、約300本の「しだれ梅」が有名で、全国各地にあるしだれ梅の中で一番華麗だと言われている。その他にも10種類80本の梅の木が植えられている。



神社本殿

なで長く梅の開花を楽しめる。「梅は枝づくりがとて素晴らしい」など高評価のコメントが並ぶ。梅の花言葉は「高潔」、「忠義」、「忠心」、「澄んだ心」。梅を見て清潔で新鮮な気持ちで春を迎えたい。



日本一といわれる「しだれ梅」

在日外国人留学生のための

月刊 向学新聞

購読会員募集中! 購読料: 学生2500円 一般3000円

特定非営利活動法人 国際留学生協会 〒102-0084 東京都千代田区二番町9-10 タワー麹町4F

TEL: 03(3239)0663 FAX: 03(3239)0664

E-mail: kokusai@ifsa.jp http://www.ifsa.jp/

シエアハウス コリーヌが原 東急池上線「久が原」駅徒歩6分
全部屋個室の 綺麗 清潔 おしゃれ なシエアハウス
1階 75,000円/月 (シャワー・トイレ付き)
2階(女性専用フロア) 70,000円/月 (シャワー・バス・トイレ付き)
I・H・I 株式会社 イチイコーポレーション
東京都品川区西五反田3-5-17 Tel:03-5437-5233 info@japt.co.jp